

# 苫小牧市教育委員会会議録

会議区分	苫小牧市教育委員会 第 11 回 定例委員会
日時	平成28年9月23日 自 15時00分 至 16時05分
場所	市役所第2庁舎2階南会議室
出席委員	教育長 和野 幸夫 委員 上原 毅 委員 佐藤 郁子 委員 佐藤 守 委員 植木 忠夫
欠席委員	
会議録署名委員	植木 忠夫 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 前田 亜矢子
事務局職員	教 育 部 長 松 浦 務 教 育 部 次 長 瀬 能 仁 生 涯 学 習 課 長 鍛 冶 貴 宏 第1学校給食共同調理場長 宮 嶋 和 久 第2学校給食共同調理場長 鈴 木 朗 総 務 企 画 課 長 補 佐 千 葉 暢 指 導 室 指 導 主 事 渡 辺 知 峰 総 務 企 画 課 主 査 下 濱 辰 哉 総 務 企 画 課 主 事 前 田 亜 矢 子
会議案件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（和野教育長）・・・15時00分
2 会議録署名委員の指名（植木忠夫委員）
3 会議録の承認
（和野教育長） 第10回定例教育委員会（平成28年8月26日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。
（上原委員） 1点だけ、会議録の表題の部分ですが、事務局職員の中で教育部長の名前が違うと思います。
（和野教育長） それでは、教育部長の名前を修正のうえ会議録を調製させていただくということでよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
-会議録どおり承認-
4 教育長の報告
（和野教育長） 本日は勇払中学校、午後から勇払小学校の視察をいただきありがとうございます。学校訪問の際に何点かお話をいただきましたが、他にもお気付きの点がありましたら、ご指摘をいただきたいと思います。
各学校では、8月17日に2学期がスタートして1ヶ月が経過し、充実した教育活動を展開しております。中学校の文化祭や学校祭は9月中旬から下旬にかけて開催されておりますし、小学校の学芸会や学習発表会は10月中旬から下旬の開催が予定さ

れております。

8月26日の定例教育委員会以降の行事などについて報告をさせていただきます。

初めに、この夏には台風が北海道を直撃いたしました。本市では臨時休業もなく乗り越えることができました。天気予報の精度の高さに感謝をしているところでありますが、これからが本格的な暴風雨シーズンでありますし、局地的な豪雨に関してはそれぞれの学校の判断も必要になるものと考えているところであります。

また、一方では十勝地方など豪雨の被害が未だに続いておりますし、九州地方など台風16号の被害も気になるところでありますが、1日も早く日常を取り戻すことを願うところであります。

次に、第7回苫小牧市議会定例会について報告をさせていただきます。9月8日から16日までの会期で、一般質問では23項目について14名の議員からの質疑がありました。

主な項目としては「主権者教育、新聞活用教育（NIE）について」、主に教頭職に関する「教員の業務軽減について」、「教育委員会の視察研修」では教員と同様に教育委員が先進地の視察を行ってはどうかという提案でありました。また、沼ノ端中学校にかかわる特別支援学級設置に伴う通学校区の設定に関する質疑がありました。他には、「道徳教育」、「学校公務補・事務補」、「地域人材活用」、「教員用パソコン」では栄養教諭へのパソコン配置に関する質疑、「小・中学校施設整備計画」、東中学校の「歩道整備」、「通学路防犯カメラ設置」、「第2学校給食共同調理場」の改築について、「ななかまど教室」についてなどの質疑がありました。

また、報告の草刈り飛び石事故に係る損害賠償額の決定については、平成20年の大規模な飛び石事故、昨年の児童センターでの飛び石事故の質疑以上に議会から厳しい指摘を受けております。場合によっては飛び石が子供を傷付ける可能性があるという危機管理の欠如など、これまでの飛び石事故を受けての認識や取組に対する議会としての不信感の表れと考えております。12月議会までに、公務補・事務補の在り方に対する方針、そして草刈り業務への対応について方向性を示さなければならないと

<p>考えております。</p>
<p>答弁要旨につきましては、別途整理をしたいと考えております。</p>
<p>9月17日に、苫小牧美術博物館アイヌ工芸品展オープニングセレモニーが開催されました。佐藤守委員には、式典に出席をいただきありがとうございます。</p>
<p>このアイヌ工芸品展「イカラカラ-アイヌ刺繍の世界」の展示品には、伊能忠敬にかかわる「国宝」や「重要文化財」も数点含まれており、担当学芸員は展示承認に大変苦労したと思われませんが、まさしく芸術と歴史を融合させた展示内容であり、本物を市民に鑑賞させるという美術博物館（あみゅー）の本旨に沿った内容となっております。</p>
<p>9月20日には、苫小牧男女平等参画推進協議会から、男女平等参画都市宣言に謳われている「平等意識を育てる教育の実践」のため、苫小牧市独自の副読本の作成と活用についての要望を受けております。本来、副読本は各団体で作成し授業の資料としての活用を依頼されるものでありますが、来年開催される「日本女性会議」に向けての全市的な取組として、リーフレットのような授業資料を市長部局で作成するものとし、内容の精査など作成協力を教育委員会で行うことを確認しております。</p>
<p>次に、主幹教諭、教頭昇任試験及び校長採用試験についてであります。校長採用には25名、教頭昇任には6名、主幹教諭には8名が挑戦いたします。教員の多忙感の頂点にいる教頭職や主幹教諭に挑む皆さんの気概に感謝するとともに、今後の成長や活躍を祈りたいと思います。また、受験される皆さんには、教育や学校経営に関して自身の思いや描く姿をきちんと伝えて欲しいと思っております。</p>
<p>校長会議では、管理職試験のほかに、この時期は人事関係の照会文書も加わり非常に忙しい時期になりますことから、他の仕事との調整を図り、早め早めの整理や対応に心掛けていただきたいこと、また来年度入学児童の就学時健康診断に関して、対象児童や保護者の呼び出しには個人名を使用しないなど、児童・保護者のプライバシーへの配慮をお願いしたところであります。</p>
<p>最後に、昨日の苫小牧市スポーツ都市宣言50周年記念式典に引き続き、「丹羽孝</p>

希選手の銀メダルを祝う会」に参加をいただきありがとうございました。丹羽選手には、今後の活躍を期待するところであります。

以上、報告とさせていただきます。ただ今の報告につきまして、何か質問はございますか。

(一同「なし」の声)

## 5 議 案

### 第1号 平成28年度苫小牧市統一学力検査の結果と考察の公表について

(指導室指導主事) -平成28年度苫小牧市統一学力検査の結果と考察の公表について説明-

(和野教育長) 質疑に付します。質問はございますか。

(佐藤守委員) この検査は全国で実施されていると思いますが、全部で何校くらい、パーセンテージで言えばどれくらい受けている学校があるのでしょうか。

(指導室指導主事) 全国で何校くらい実施しているかというデータは出ておりませんが、全国学力・学習状況調査とは違いますので、全ての学校ではないということでございます。

(佐藤守委員) 何パーセントくらいということもわかりませんか。

(指導室指導主事) はい、出ていません。

(佐藤守委員) もう1つ、それでは北海道内では同じようなテストを受けているところはどれくらいありますか。苫小牧市だけでしょうか。

(指導室指導主事) あくまで、苫小牧市は苫小牧市だけでこの検査を受けているということもありまして、他の市がどのように受けているかということまでは把握して

<p>おりません。</p>
<p>(佐藤守委員) では、全国の平均を出す時にはどのような形で出しているのでしょうか。全国と苫小牧市との差を出すときに、少ししか受けていなければ、あまり意味がないような気がするのですが、その辺はどうなのでしょう。</p>
<p>(指導室指導主事) こうした検査はいろいろな業者で出していて、それぞれの業者が、ある程度全国的な数値をきちんと出せるような形で検査をしているというふうに聞いております。受験者数が極端に少ないですとか、信憑性がないですとか、そういうことはしないような形になっております。</p>
<p>(佐藤守委員) もう1つ、小6の国語「課題のある小間についての分析」のところで、他のところは0.7とか1.0とかですが、「漢字の読み」についてだけ前年度との差が28.9ということで、差がとても目立っているのですが、対策も書いてありますが、原因について何か把握されていることがあれば教えてください。</p>
<p>(指導室指導主事) 原因についても、これから検証していくところでございますので、これについて検証ができ次第、各学校の指導に生かしていきたいと考えています。</p>
<p>(和野教育長) まだデータを受け取っただけで、これを各学校に配布して、それぞれの学校で分析をして、また教育委員会でまとめるということになります。</p>
<p>(佐藤守委員) わかりました。</p>
<p>(上原委員) 今、教育長の方から、出た数字を各学校に示して、各学校でそれに対する考察というか考え方をまとめて、また教育委員会へ返ってくるというお話が出ましたが、それはいつ頃になりますか。</p>
<p>(指導室指導主事) 各学校は、この結果を基に近日中にそれぞれ保護者等に公表することになっておりますので、来月の頭くらいには我々の方で確認できると思います。</p>
<p>(上原委員) 併せて、今の件についてですが、1度教育委員会の方へ戻ってきますよね。それをまとめて、教育委員会として何か計画を立てていくとか、そういったことは考えているのでしょうか。</p>
<p>(指導室指導主事) 結果は、次年度の計画で使用することになると思いますが、今</p>

の段階では、各学校を学校教育指導という形で回っていきますので、その中で、それぞれの学校の課題点について指導・助言していくことになります。

(和野教育長) それぞれの分析を見た中で、大きな問題がある、もしくは方向性が違っているようなことがあれば、それはそれでまた別途対応をしていくことになると思います。今の段階としては、差が大きいところに注目をして考えなければならないと思います。

(上原委員) 改めて、教育委員会としては結果についてのコメントを出すというふうに考えていいのでしょうか。

(和野教育長) まだ、状況としては判断が付きません。

(上原委員) わかりました。

(和野教育長) 他にございますか。質疑がなければ原案どおり決定することとしてよろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

-原案どおり決定-

議案第2号 平成28年度苫小牧市文化賞・文化奨励賞の選考について

(和野教育長) 議案第2号につきましては人事案件でございますので、教育委員会会議規則第21条の規定により秘密会とし、この場合、当該議案の審議を日程の最後に行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(和野教育長) それでは、議案第2号を秘密会とし、日程の最後に審議を行うことに決定いたします。
6 協 議
(和野教育長) 協議事項をお持ちの方はいらっしゃいますか。
(一同「なし」の声)
7 その他
(1) 平成27年度苫小牧市学校給食会決算書について
(第1学校給食共同調理場長) -平成27年度苫小牧市学校給食会決算書について 説明-
(和野教育長) 質疑に付します。何かございますか。
(佐藤守委員) 副食費について、当初予算に対して支出額が大幅に違う項目がけっこうありますが、その理由がわかれば簡単に教えてください。
(第1学校給食共同調理場長) 副食費の予算については、その前の年の実際の支出額で按分して計上しておりますが、前年度と今年度とで同じような献立という訳にもいかないものですから、そこら辺である程度予算と違ってきてしまうのかなと思います。
(佐藤守委員) わかりました。
(和野教育長) 他にございますか。なければ、質疑を終結することとしてよろしい



でしょうか。

(一同「はい」の声)

(和野教育長) それでは、その他(1)平成27年度苫小牧市学校給食会決算書についての質疑を終結いたします。

これより、先ほど秘密会とすることに決定いたしました議案第2号の審議を行います。関係者以外は退席をお願いいたします。

(和野教育長) それでは、秘密会を解かさせていただきます。

なお、議案第2号につきましては、原案を一部修正のうえ決定いたしました。

8 委員会閉会の宣言 (和野教育長)・・・16時05分